



2025年3月号

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

※このメルマガは目次に記載された順に記事が掲載されております。記事本文につきましては下方にスクロールしてお読みください。

CONTENTS

1. 全部協活動報告

- 1) 「第56回事業運営委員会」を開催
- 2) 「第19回大型・商用車部品部会」を開催
- 3) 三菱自動車工業(株)との懇談会実施
- 4) 「第45回経営組織委員会」を開催

2. 支部・ブロック協議会活動報告

- 1) 全九州自動車部品商組合が総会開催

3. 事務局からのお知らせ

1) 「Web共通互換品番検索システム」がさらに使いやすくなります！

2) ワイパーリフィルキャンペーンを実施します

- 3) 全部協公式LINEアカウントを開設しました
- 4) 次期ETCセットアップシステムに関するお知らせ
- 5) 全部協ホームページに互換品番検索システムの有効活用に関するオンラインセミナー第8弾の動画をアップしました
- 6) 日本フィルターエレメント工業会とエアフィルター販売促進で協力しています
- 7) 代表者等に変更のあった場合のお願い
- 8) Web共通互換品番検索システム Google Chrome版のご案内

4. 統計情報

自動車販売統計

整備工場統計

5. 自動車業界のニュース

- 1) 国土交通省が車体整備事業者による適切な価格交渉のための指針策定
- 2) IAAE2025に1万7千人来場

3) 全国自動車用品工業会新理事長に加藤学氏

4) 総整備売上高DIが過去最高

6. 全部協議・活動日程

7. メルマガ配信アドレス登録のお願い

8. 付録

- 1) 「Zen-bukyo Toolモール」利用のQ&A
- 2) メルマガ添付版：デッドストック部品運用ガイドライン
- 3) リパーツダイレクトの広告
- 4) その他の広告リンク
・ショーワグローブ株式会社

1. 全部協活動報告

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに掲載される議事録をご確認ください。

1) 「第56回事業運営委員会」を開催

全部協は2月25日に「第56回事業運営委員会」を開催しました。委員会では、「Web共通互換品番検索システム」見直しについて協議したほか、愛知県自動車部品商組合が行っているパーツマイスター認定制度や施行から約4か月経過したOBD検査の現状等について報告しました。

2) 「第19回大型・商用車部品部会」を開催

全部協は3月6日に「第19回大型・商用車部品部会」を完全オンラインで開催しました。部会ではメンバーの近況報告や琴平自動車(株)によるインジェクターの洗浄に関するプレゼンテーション等を行いました。

3) 「第45回経営組織委員会」を開催

全部協は3月25日に「第45回経営組織委員会」を開催しました。委員会では、令和6年度決算見込みや令和7年度予算案、ブロック地区割・総代定数見直し等について協議しました。

4) 三菱自動車工業(株)との懇談会を実施

全部協は3月19日、三菱自動車工業(株)国内営業本部・国内アフターセールス部と懇談会を実施しました。同社との懇談会実施は初となります。全部協からは森川理事長はじめ新井、香川、平山、中西副理事長ら7名が参加し、補修部品流通に関わる各種課題について意見を交わしました。

2. 支部・ブロック協議会活動報告

1) 全九州自動車部品商組合が総会開催



全九州自動車部品商組合（全九部）は3月8日、佐賀県武雄市の湯元荘東洋館で令和7年度総会を開催しました。各県組合の理事長が活動状況や現在の課題を報告したほか、次期総会の開催地について協議しました。また、全部協から森川理事長、荒井専務理事らが参加し、全部協の活動を報告しました。

3. 事務局からのお知らせ

1) 「Web共通互換品番検索システム」がさらに使いやすくなります！

全部協では「Web共通互換品番検索システム」の見直しを進めています。システムをポータル化し、バルブ、バッテリー等の掲載アイテムの拡充、基本の品番翻訳機能に独自の検索条件を追加するなど、さらなる利便性向上を図っています。

それに伴い、4月1日から現行の1拠点3千円（税抜き）から1拠点4500円（税抜き）へ利用料を改訂します。詳細は以下のリンクをご確認ください。

◎ [Web共通互換品番検索システム事業の見直し（利便性、利用料）についてのお知らせ](#)

また、**4月～9月に期間限定でデータ入力キャンペーンを実施**します。キャンペーン期間中にご入力いただいた件数に応じて利用拠点ごとにキャッシュバックいたします。互換品番検索システムご利用の組合員はぜひご参加ください。

◎ [『WEB共通互換品番検索システム』データ入力キャンペーン実施のご案内](#)

2) ワイパーリフィルキャンペーンを実施します

ワイパーリフィールキャンペーン

開催期間 2025年5月12日(月)～6月30日(月)

使い易さを追求したワイパーリフィール 自動車の救世主となる一品

● TWM タイプより金具を両側で包みこんだタイプになりました。
より安定した耐久性と扱いやすさが増しました。

● 各単品は透明ビニール包装で、1箱あたり10本入っております。
包装袋に長さメモリ付き(実用新案申請中)ですので、
開封せずに長さが一目で確認できます。

※摩擦抵抗を下げ、滑り性を上げたグラフアイトタイプ。
ワイパー作動時のビビリの発生などを抑制させます。



ZEN-ERIC
ZEN-bukyo

特別価格にて購買サイトに掲載！

※FAX 注文も可能です

FAX なら合計100本単位でアソート注文可能



全部協モール

検索



ZEN-ERIC
ZEN-bukyo

全日本自動車部品卸商協同組合

事業運営委員会 TEL: 03-3528-8580

全部協はワイパーリフィールキャンペーンを5月12日から6月30日まで実施いたします。
「ZEN-bukyoモール」に掲載しているワイパーリフィールを特別価格で提供いたします。キ
ャンプーンの詳細につきましては追ってご案内いたします。

◎ワイパーリフィールキャンペーンチラシ

3) 全部協LINE公式アカウントを開設しました



全部協 LINE 公式アカウント
全日本自動車部品卸商協同組合

友だち 募集中

LINEでお問い合わせ受付中!



WEB互換品番検索システムやモール他、組合員の皆さまからのご質問等も
こちらのLINEへお願いいたします。
こちらから情報の配信も順次させていただく予定です。
是非、友だち登録をよろしくお願いします!!

全部協事業運営委員会

このほど全部協LINE公式アカウントを開設しました。全部協の活動や事業内容等の各種情報を発信するほか、組合員からの質問・疑問にもお答えしていきます。組合員の皆様はぜひお友達登録をお願いいたします。

◎全部協LINE公式アカウント友達募集中

4) 次期ETCセットアップシステムについてのお知らせ

ITSサービス高度化機構（ITS-TEA）が次期セットアップシステムへの切替を進めておりま

す。ETCセットアップ登録店となっている皆様におかれましては、次期セットアップシステムへの円滑な切替のため下記リンクの文書の内容を必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

◎ETC次期セットアップシステムへの切替にあたってのお知らせ

5) 全部協ホームページに互換品番検索システムの有効活用に関するオンラインセミナー第8弾の動画をアップしました

2月12日に実施したオンラインセミナー第8弾「Web共通互換品番検索で利益と生産性が向上！～有効活用事例をご紹介します～」の動画をホームページに掲載しました。組合員の皆様はIDとパスワードを入力の上組合員ルームに入室しご視聴ください。

6) 日本フィルターエレメント工業会とエアフィルター販売促進で協力しています

全部協は、日本フィルターエレメント工業会が展開しているエアフィルターの販売促進活動に協力しています。

日本フィルターエレメント工業会では、エアフィルターの素材が不織布中心となっていることによりエアブロー清掃の効果が限定的であること、エアフィルターの汚れがエンジンや燃費に及ぼす悪影響等を広く周知し、適正な交換を呼びかける取り組みを進めています。全部協でも、定期交換の重要性や適正な交換目安について組合員や得意先に広く周知・啓蒙し、潜在需要を掘り起こすことでエアフィルターの販売拡大につなげられるとして、同工業会や卸商社と連携し販促活動を進めていきます。

◎エアフィルター交換促進チラシ（日本フィルターエレメント工業会製作）

エアフィルターは、
適正に交換しましょう！



新品のエアフィルター



使用後のエアフィルター



エアフィルターには「**性能期限**」があります

エアフィルターの交換時期は、車の利用環境や利用頻度によって大きく異なりますが、走行を続ければ確実に汚れるので定期的な点検と交換が必要です。

交換の目安は**4～5万km**毎

(シビアコンディションの場合は2～2.5万km毎)

※詳しくは整備手帳をご覧ください

▲エアブローの清掃では、素材に
こびりついた汚れは吹き飛ばせない
ので交換しましょう！

交換時期をむかえたエアフィルターは**新品に交換しましょう！**

JFA 日本フィルターエレメント工業会
協力 全日本自動車部品卸商協同組合

7) 代表者等に変更のあった場合のお願い

組合員の皆様へのお願いです。代表者や本社住所等、全部協にご登録いただいている情報に変更のあった場合は、早急に全部協事務局までご連絡のうえ変更届を全部協までお送りください。各種変更届の様式は、全部協ホームページ内「各種申込関係」のページからダウンロードできます。何卒よろしくお願い申し上げます。

8) Web共通互換品番検索システム Google Chrome版リリースのご案内

全部協はWeb互換品番検索システムのGoogle Chrome版をリリースいたしました。ご利用の組合員は、下記URLから利用手順をご確認いただきGoogle Chrome版をインストールしてください。互換品番検索システムご利用のすべての端末（PC）で同様の操作が必要です。複数の拠点でご利用の場合は下記の利用手順書を各拠点で共有いただけますようお願いいたします。

ます。

[◎Google Chrome版インストール前にお読みください](#)

[◎Google Chrome版互換品番検索システム手順書（１）](#)

[◎Google Chrome版互換品番検索システム手順書（２）](#)

なお、ご不明の点等がありましたら全部協事務局までお問い合わせください。

4. 統計情報

国土交通省

[認証・指定工場数及び新規・廃止状況（速報）](#)

[優良認定工場数（速報）](#)

（一社）日本自動車販売協会連合会

[ブランド別新車販売台数確報 2025年3月](#)

（一社）全国軽自動車協会連合会

[2025年3月軽四輪車新車販売台数確報](#)

5. 自動車業界のニュース

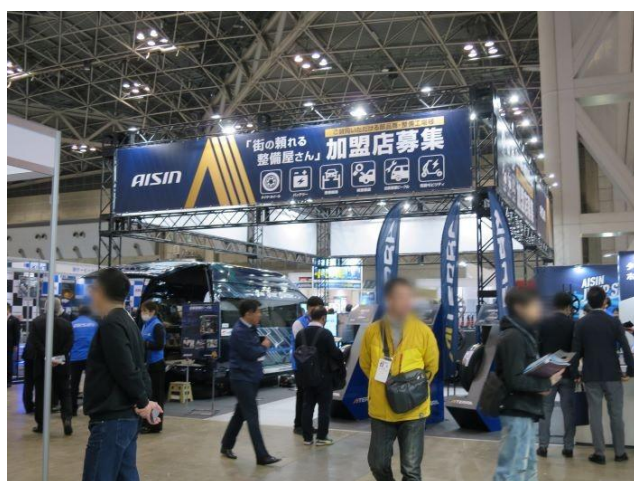
1) 国土交通省が車体整備事業者による適切な価格交渉のための指針策定

国土交通省は、車体整備事業者による事故車修理の適切な価格交渉を促進するための指針を策定しました。

自動車整備業では整備士確保・育成のための原資を確保することが求められていますが、中でも車体整備事業者については労務費等の転嫁を含む損害保険会社との価格交渉が課題となっています。国土交通省は金融庁や公正取引委員会ら関係省庁と連携し、情報提供窓口の設置や損害保険会社との対話などの施策を進めてきましたが、これに加え損害保険会社との価格交渉の際の適切な価格請求を促進するために車体整備事業者が取り組むべき事項を指針として策定しました。

なお、（一社）日本損害保険協会においても同様の取り組みとして、損害保険会社が車体整備事業者との価格交渉の際に参考とする「修理工賃単価に関する対話・協議のあり方にかかるガイドライン」を策定し公表しています。

2) 「第22回国際オートアフターマーケットEXPO2025」に1万7千人来場



自動車アフターマーケットの専門展示会「第22回国際オートアフターマーケット EXPO2025」（IAAE2025）が2月26日から28日までの3日間、東京ビッグサイトで開催されました。国内外から395社・団体が出展し、最新商品・サービスを展示紹介しました。小間数は718小間と過去最大規模となり、来場者数は3日間合計で1万7,453名にのびりました。



26日の開会式には森川理事長が登壇し、経済産業省製造産業局自動車課の戸塚悠二課長補佐、花井真紀子国際オートアフターマーケットEXPO実行委員長（日刊自動車新聞社社長）らとともにテープカットを行いました。

整備機器や钣金塗装、部品・用品関連では、OBD検査や特定整備制度といった整備高度化に対応した商品が多数出展されました。また人材不足を背景に、デジタルツールを活用した業務効率化や顧客獲得等を提案する展示が目立ちました。

（写真下）開会式でテープカットに参加した森川理事長（右端）

3) 全国自動車用品工業会新理事長に加藤学氏

(一社)全国自動車用品工業会は3月18日に東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で2025年度通常総会を開催し、加藤学氏(加藤電機株式会社)を新理事長に選出しました。菱田保之前理事長は特別顧問に就任しました。

総会後は、自衛隊東京地方協力本部長の横田紀子氏による記念講演「いま、なぜ防衛力の抜本的強化が必要なのか」を実施しました。

4) 総整備売上高DIが過去最高に

(一社)日本自動車整備振興会連合会(日整連)が発表した「第58回整備需要等の動向調査」によると、今期(令和6年7月~12月)の総整備売上高DIはプラス19.9で過去最高となりました。特に専業指定工場とディーラーが大幅に上昇しました。総在庫台数は前期より8.5ポイント上昇したもののマイナス0.7となりプラス圏まであと一歩となりました。

今期は継続検査台数が前年同期比で1.1%、軽自動車プラス0.4%となり、在庫台数も増加しました。加えて原材料費高騰や整備単価が上昇したことが総整備売上高増加につながったとみられます。

来期(令和7年1月~6月)についても予想総整備売上高DI、総在庫台数DIともに改善が予想されています。整備業界全体の景況感DIは5期連続で改善し過去最高となりましたが、依然としてマイナス圏から脱しておらず、景況感が「良い」と回答した事業者より「悪い」と回答した事業者の方が多くなっています。

一方、整備士(労働力)の過不足感DIは前期から1.1ポイント上昇し、わずかではありますが2期連続で改善しました。ディーラーの過不足感DIは令和3年7月の調査開始以来6期連続で下降していましたが、今期は下げ止まりました。

※DIとは景気動向の方向を示す指数で、「増えた」または「良くなった」と回答した割合から「減った」または「悪くなった」と回答した割合を引いた値です。

6. 全部協議会議日程

全部協議会・活動日程につきましては、下記のリンクをご覧ください。

[2024~2025年度会議・活動日程](#)

7. メルマガ配信アドレス登録のお願い

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録をいただいた組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆様にお送りしております。

配信をご要望の場合は、全部協ホームページからメルマガの配信登録をお願いいたします。組合員と賛助会員以外の方は、事務局にて確認のうえ、配信の取り計らいをさせていただきます。

8. 付録

- 1) [「ZEN-bukyoTool モール」利用のQ&A](#)
- 2) [デッドストック品掲載ガイドライン](#)

3) [「リパーツダイレクト」広告【PDF】](#)

4) その他の広告リンク

[ショーワグローブ株式会社](#)

本メールマガジンへのご意見、ご感想、お問い合わせ

全日本自動車部品卸商協同組合事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2 商工会館ビル6階

Copyright (C) 全部協事務局

[お問い合わせ](#) [配信停止](#)